

## 設備投資の経済性計算

### 投資(運用)における戦略的意思決定会計

基本的な手法

非現在価値法

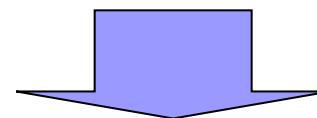
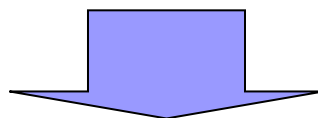
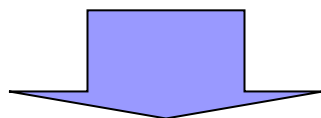
回収期間法

平均投資利益率法

現在価値法

正味現在価値法

内部収益率法



### 設備投資の経済性計算で理解しておかなければならない基礎概念

キャッシュフロー(年間)

現在価値

税引後利益 + 減価償却費

年金現価係数

複利現価係数

投資によって得られるCF(年間)

投資によって得られる税引後利益にその投資によって発生する減価償却費を加えた額を言う。

初期投資額：3,000万円

経済命数：5年

残存価額：ゼロ

投資によって得られる年間の増分売上高：2,400万円

減価償却費以外の費用：1,200万円 ※全て現金支出費用

法人税率：40%

|            |       |  |
|------------|-------|--|
| 投資による売上高   | 2,400 | $\frac{\text{投資額} - \text{残存価額}}{\text{耐用年数}} = \frac{3,000 - 0}{5}$ |
| 減価償却費を除く費用 | 1,200 |  |
| 減価償却費      | 600   |  |
| <hr/>      |       |  |
| 税引前投資利益    | 600   | 600 × 0.4 (法人税率)   |
| 法人税        | 240   |  |
| 税引後投資利益    | 360   |  |

年間CF

960

税引後投資利益

360

+

減価償却費

600